

従来品(マルチベース)がパワーアップして登場!!



マルチベース プレミア

〈カチオン性粉末樹脂配合〉ポリマーセメント系万能下塗り材

- #1 **優れた下地追従性** 下地の動きによるひび割れを抑制
- #2 **高い接着力** 様々な下地に使用でき、新築工事・改修工事どちらでも活躍
- #3 **高耐久性** 雨風の影響を受ける外部でも使用可能
- #4 **速乾性に優れる** 低温環境下でも抜群の乾燥スピード

適用 下地	窯業系無塗装サイディングボード・断熱ボード(EPS・XPS・PEなど)コンクリート、モルタル、石膏プラスターボード、ケイ酸カルシウム板、各種合板、溶剤系塗料、水性塗料など
適用 仕上材	漆喰、樹脂系仕上塗材 ※窯業系無塗装サイディングボード、断熱ボードの仕上げには、漆喰くるむ外をご使用ください。

| プラスチック類、シリコン系、フッ素系塗膜面、アルミニウムなどの下地には施工できません。

標準 仕様	製品名	適用部位	標準塗り厚	塗り面積	標準配合
	マルチベース プレミア	内・外壁	1~2mm	約10㎡/袋 (1.5mm厚)	粉体1袋(20kg)あたり 清水4.4~4.8ℓ

日本建築仕上材工業会登録					
登録番号	1808007	放散等級区分	F☆☆☆☆	問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/



NET 20kg

写真はイメージです。

Best Walls, Best Life しつくと共に

日本プラスター株式会社

マルチベース プレミアの施工方法

ジョイント処理が必要な下地に塗る場合

例 合板、石膏プラスターボード、ALC、
ケイ酸カルシウム板、スレート板 など

マルチベース プレミア

各種仕上材

1 下地処理 下地面を清掃し、汚れ・油分を除去してください。吸水の激しい下地へ施工する場合は、NPシーラック5倍液を塗布してください。合板などアクの発生が予想される下地にはウルトラナノ浸透プライマーを塗布してください。

2 練り混ぜ マルチベース プレミア (1袋) + 清水 4.4~4.8ℓ

ハンドミキサーでダマにならないように十分練り混ぜてください。

3 ジョイント処理

ジョイント部にマルチベース プレミアをしっかりと埋め込んだ後、ファイバーテープを貼り付けて上からマルチベース プレミアで伏せ込んでください。(釘頭にもマルチベース プレミアをこすり付けるように塗り付けてください。)

4 塗り付け(全面塗り)

コテ圧をかけて下擦りし、追っかけて所定の塗り厚に塗り付けてください。ジョイント処理後、追っかけて全面塗りが可能です。

5 養生(通期)

通風や直射日光による施工面の急激な乾燥を防ぐため、必要に応じて、シート掛け等の養生を行ってください。マルチベース プレミアが完全に乾燥した後、仕上げ材を施工してください。

ジョイントのない下地に塗る場合

例 コンクリート、モルタル、旧仕上げ面 など

マルチベース プレミア

各種仕上材

1 下地処理 下地面を清掃し、汚れ・油分を除去してください。吸水の激しい下地へ施工する場合は、NPシーラック5倍液を塗布してください。合板などアクの発生が予想される下地にはウルトラナノ浸透プライマーを塗布してください。

2 練り混ぜ マルチベース プレミア (1袋) + 清水 4.4~4.8ℓ

ハンドミキサーでダマにならないように十分練り混ぜてください。

3 塗り付け(全面塗り)

コテ圧をかけて下擦りし、追っかけて所定の塗り厚に塗り付けてください。

4 養生(通期)

通風や直射日光による施工面の急激な乾燥を防ぐため、必要に応じて、シート掛け等の養生を行ってください。マルチベース プレミアが完全に乾燥した後、仕上げ材を施工してください。

窯業系無塗装サイディングボード、断熱ボードに塗る場合

耐アルカリガラスネット(当社品)
(伏せ込み)

マルチベース プレミア

漆喰くるむ外

1 下地処理 下地面を清掃し、汚れ・油分を除去してください。吸水の激しい下地へ施工する場合は、NPシーラック5倍液を塗布してください。合板などアクの発生が予想される下地にはウルトラナノ浸透プライマーを塗布してください。

2 練り混ぜ マルチベース プレミア (1袋) + 清水 4.4~4.8ℓ

ハンドミキサーでダマにならないように十分練り混ぜてください。

3 塗り付け(ネット伏せ込み)

コテ圧をかけて下地に擦り込むように塗り付けた後、追っかけて耐アルカリガラスネットを伏せ込んで塗り付け面を平滑にしてください。

4 養生(通期)

通風や直射日光による施工面の急激な乾燥を防ぐため、必要に応じて、シート掛け等の養生を行ってください。マルチベース プレミアが完全に乾燥した後、仕上げ材を施工してください。

●耐アルカリガラスネットは当社品を使用してください。●気温5℃以下、35℃以上の場合は施工を見合わせてください。●混水量は守ってください。混水量の過多・過少により、不具合が発生する場合があります。●早期乾燥の恐れのある強い日射や強風の場合は、シート養生等を実施してください。●製造日をご確認ください。有効期限は製造日より1年間です。

※露出仕上げでは使用しないでください。

※必要に応じて耐アルカリガラスネットを併用して、施工を行ってください。

■各種下地に対する付着強さ

下地種類	付着強さ(N/mm)	下地種類	付着強さ(N/mm)
	標準養生		標準養生
窯業系無塗装サイディングボード	1.1(下地材破壊)	水性アクリル塗料	1.4
断熱ボード(XPS,押出法ポリエチレンフォーム)	0.6(下地材破壊)	水性アクリルシリコン塗料	1.5
断熱ボード(EPS,ビーズ法ポリエチレンフォーム)	0.2(下地材破壊)	油性塗料	1.3
断熱ボード(PE,フェノールフォーム)	0.2(下地材破壊)	石膏プラスターボード	0.2(下地材破壊)
モルタル	1.4	ケイ酸カルシウム板	0.4(下地材破壊)
構造用合板	0.8		

養生条件: 20℃, 65% R.H. 14日間養生 日本プラスター(株)試験室

注意事項

〈使用上の注意〉●取扱い時は必ず保護具(保護手袋・保護眼鏡・マスク等)を着用してください。●取扱いは換気の良い場所にて行ってください。●取扱い後はうがい及び手洗いを十分に行ってください。●取扱い後の器具類は早めに水洗いしてください。〈応急処置〉●目に入った場合は、直ちに多量の水で15分以上洗眼し、医師の診断を受けてください。●皮膚に付着した場合は、直ちに水で良く洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。●誤飲した場合は、大量の水を飲ませ吐かせた後、直ちに医師の診断を受けてください。〈運送上の注意〉●袋の損傷による内容物の漏れが無い事を確認してください。●転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行ってください。●湿気、水濡れに注意してください。〈廃棄上の注意〉都道府県条例に基づき処理するか許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。〈漏出時の注意〉飛散したものは掃除機で吸い取るか、スコップ、ほうき等で集め、袋などに回収してください。排水は中和、希釈処理などにより、河川等に直接流出しないように対策をとってください。



日本プラスター株式会社

本社・工場/〒327-0311 栃木県佐野市多田町188-2
TEL:0283-62-6511(代) FAX:0283-62-8851

西日本営業所/〒604-8305 京都府京都市中京区市之町170
TEL:075-406-5031(代) FAX:075-406-5032

E-mail: info@plastesia.com

日本プラスター

検索